

## 景況感は、製造業は好転、非製造業は悪化幅縮小

先行きは、製造業は悪化に転じ、非製造業は悪化幅拡大

### 目次

	ページ
調査要領	1
1. 概況	2
2. 業況判断	3
3. 売上	3
4. 受注	4
5. 経常利益	4
6. 在庫	4
7. 販売価格・仕入価格	5
8. 資金繰り・借入金残高	5
9. 雇用	6
10. 設備投資	6
11. 経営上の問題点	7
12. 異分野(異業種)進出について	11

## 調査要領

調査目的 鳥取県内の企業動向を調査し、県内景気の現状及び先行きを把握するため  
 調査対象 県内企業231社、回答企業97社、回答率42.0%  
 調査方法 各支店を通じるか、または郵送による記名式回答  
 調査対象期間 平成23年10～12月実績及び平成24年1～3月予想  
 調査時点 平成24年2月中旬～下旬

## 業種別回答企業数

		回答企業数	構成比	うち中小企業	構成比
製 造 業	食料品	7	7.2	6	85.7
	繊維・縫製	0	0.0	0	
	木材・木製品	2	2.1	2	100.0
	紙・紙加工品	3	3.1	3	100.0
	窯業・土石	6	6.2	6	100.0
	金属・機械	12	12.4	12	100.0
	電気機械	11	11.3	10	90.9
	印刷・その他	8	8.2	6	75.0
	計	49	50.5	45	91.8
非 製 造 業	建設業	12	12.4	10	83.3
	卸売業	15	15.5	8	53.3
	小売業	10	10.3	2	20.0
	運輸業	5	5.2	4	80.0
	旅館・ホテル	6	6.2	3	50.0
	計	48	49.5	27	56.3
全部門合計		97	100.0	72	74.2

注：中小企業の範囲

製造業・建設業・運輸業... 資本金3億円以下または従業員300人以下の企業  
 卸売業..... 資本金1億円以下または従業員100人以下の企業  
 小売業..... 資本金5千万円以下または従業員50人以下の企業  
 サービス業..... 資本金5千万円以下または従業員100人以下の企業

### B S I とは

ビジネス・サーベイ・インデックスは業況や売上など項目ごとに、企業経営者の「好転」、「不変」、「悪化」の判断を集計し指標化したもので、時系列的に景気の動きを把握するもの。B S I がプラスならば全体として「良い・上昇・好転」とみなされ、逆にマイナスは「悪い・低下・悪化」と判断できる。

# 1 概況……県内景況感は、製造業は好転、非製造業は悪化幅縮小 先行きの景況感は、製造業は悪化に転じ、非製造業は悪化幅拡大

鳥取県企業動向調査によると、平成23年10～12月の「自社業況の総合判断」は、前期(平成23年7～9月)に比べて製造業では、食料品、木材・木製品などで好転幅拡大、紙・紙加工品、電気機械などで好転することから、6.0ポイント上昇。非製造業では、建設業、小売業、旅館・ホテルで悪化幅縮小することから、2.5ポイント上昇。全産業では2.5と前期(7.0)より4.5ポイント悪化幅が縮小。また、前回調査時(12月)の予想(4.5)よりも2.0ポイント上昇。

先行き平成24年1～3月の景況感は、製造業では、金属製品、食料品で好転幅が縮小することなどから7.5ポイント低下。非製造業では卸・小売業などで悪化幅が拡大することなどから4.0ポイント低下。全産業では8.5と6.0ポイント低下し、悪化幅が拡大する見込み。

## 1 業種別の景況(詳細はP.3上段をご覧ください)

製造業の景況感は、前期比6.0ポイント上昇し、3四半期ぶりで好転した。(5.0 +1.0)

非製造業の景況感は、前期比2.5ポイント上昇し悪化幅が縮小したが、59四半期連続の悪化となった。(9.0 6.5)

## 2 売上高の景況(詳細はP.3下段をご覧ください)

売上高のBSIは、製造業では、前期比10.0ポイント上昇。

非製造業では、前期比13.0ポイント上昇。全産業では、前期比11.0ポイント上昇した。(6.0 +5.0)

## 3 受注高の景況(詳細はP.4上段をご覧ください)

受注高のBSI製造業では、前期比14.0ポイント上昇。非製造業では、前期と同水準。全産業では、前期比11.5ポイント上昇した。(2.5 +9.0)

## 4 経常利益の景況(詳細はP.5上段をご覧ください)

経常利益のBSIは、製造業では、前期比9.5ポイント上昇。非製造業では、前期比10.5ポイント上昇。全産業では、前期比9.0ポイント上昇した。(15.0 6.0)

## 5 販売価格、仕入価格の景況(詳細はP.5上段をご覧ください)

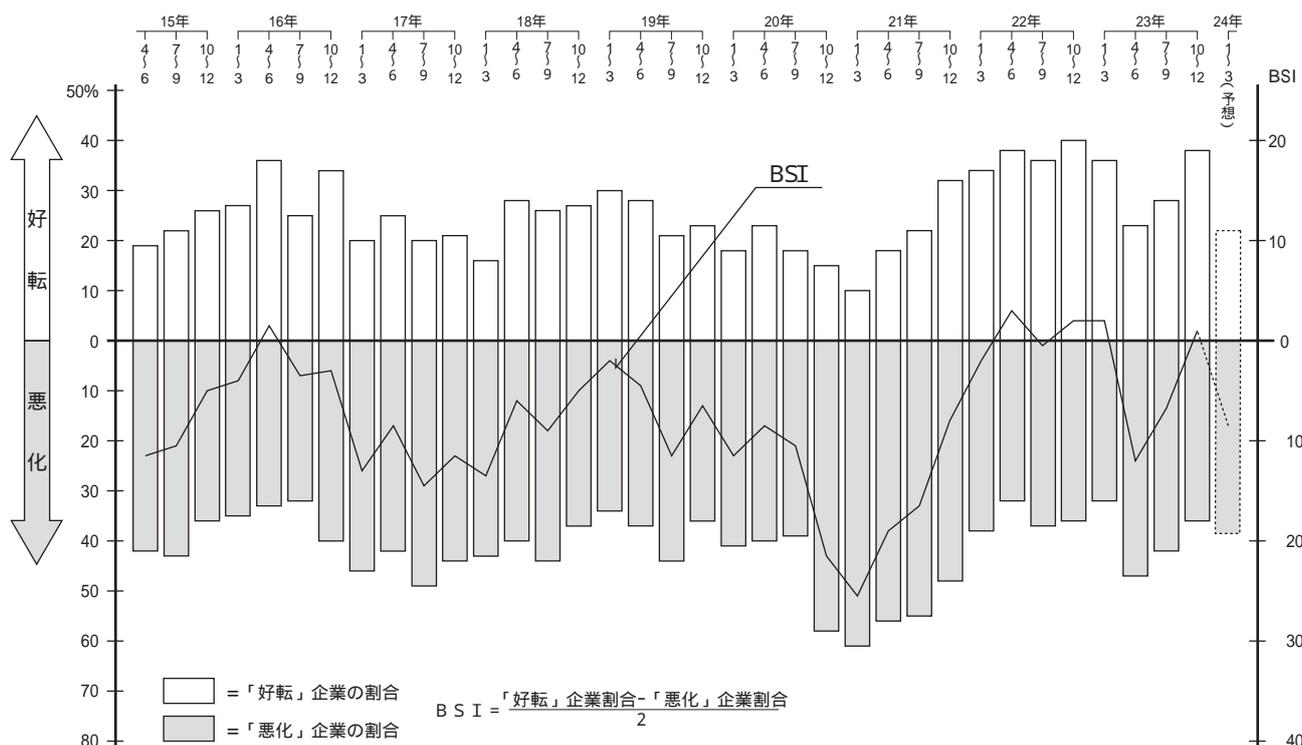
販売価格のBSIは、製造業では、前期比2.0ポイント上昇。非製造業では、前期比1.5ポイント上昇。全産業では、前期比2.0ポイント上昇した。(9.5 7.5)

仕入価格のBSIは、製造業では、前期比5.0ポイント上昇。非製造業では、前期比4.0ポイント上昇。全産業では、前期比4.0ポイント上昇した。(11.0 +15.0)

## 6 経営上の問題点(詳細はP.7下段をご覧ください)

経営上の問題点(大きいものから2項目選択)についての上位項目(全産業)は、「売上・受注の減少」を選択する企業が全体の52.6%と最も多く、次いで「先行き見通し難」が27.8%、「過当競争」が26.8%、「仕入価格の上昇」が19.6%、「販売価格の低下」が18.6%となった。

図 - 1 自社業況の総合判断の推移



## 2 業況判断.....製造業は好転、非製造業は悪化幅縮小

「自社業況の総合判断」BSI 「(好転の割合 - 悪化の割合) ÷ 2」

23年10～12月: 2.5と23年7～10月( 7.0)より4.5ポイント上昇。前回(12月)調査の先行き予想( 4.5)より2.0ポイント上昇し、悪化幅が縮小した。

24年1～3月: 8.5と6.0ポイント低下し、悪化幅が拡大する見込み。

24年4～6月: 4.5と4.0ポイント上昇し、悪化幅が縮小する見込み。

自社の業況が前年同期に比べて好転しているか、悪化しているかについて、経営者の判断を示すもの

製造業のBSI

23年10～12月: 食料品、金属製品などで好転幅が拡大。紙・紙加工品、電気機械で悪化幅が縮小。一般機械で好転幅が縮小したが、+1.0と23年7～9月( 5.0)より6.0ポイント上昇し、好転した。

24年1～3月: 木材・木製品、一般機械で好転幅拡大。

食料品、金属製品、電気機械で悪化に転じ、6.5と7.5ポイント低下し、悪化に転じる見込み。

24年4～6月: 金属製品で悪化に転じ、一般機械で好転幅縮小。窯業・土石、紙・紙加工品で悪化幅縮小。電気機械で好転することから、3.0と3.5ポイント上昇し、悪化幅が減少する見込み。

非製造業のBSI

23年10～12月: 旅館・ホテル、建設業、小売業で悪化幅が縮小したことなどから、6.5と23年7～9月( 9.0)より2.5ポイント上昇し、悪化幅が縮小した。

24年1～3月: 卸・小売業、旅館・ホテル、建設業などで悪化幅拡大することなどから、10.5と4.0ポイント低下し、悪化幅が拡大する見込み。

24年4～6月: 旅館・ホテルで好転。小売業で悪化幅が縮小することから、6.5と4.0ポイント上昇し、悪化幅が縮小する見込み。

図 - 2 業況総合判断 (製造業)

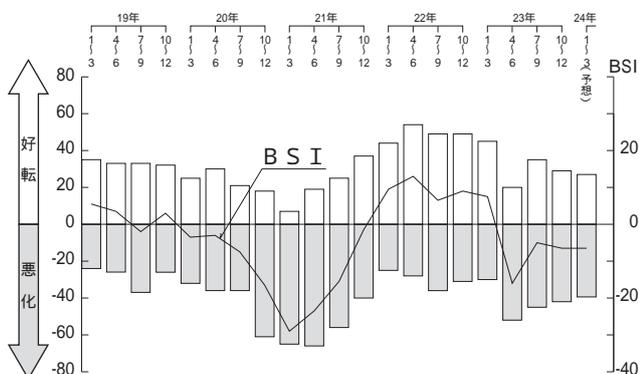
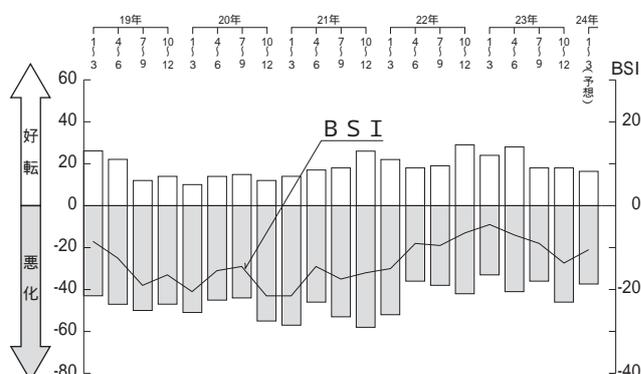


図 - 3 業況総合判断 (非製造業)



## 3 売上.....製造業、非製造業ともに好転

製造業の売上高BSI

23年10～12月: 出版・印刷で好転。食料品、電気機械で好転幅拡大。窯業・土石で悪化幅が縮小したことなどから、+6.5と23年7～9月( 3.5)より10.0ポイント上昇し、好転した。

24年1～3月: 窯業・土石、出版・印刷で悪化幅拡大。食料品、金属機械で悪化に転じることなどから、9.5と16.0ポイント低下し、悪化に転じる見込み。

非製造業の売上高BSI

23年10～12月: 小売業で好転し、旅館・ホテル、運輸業で悪化幅が縮小したことなどから、+4.0と23年7～9月( 9.0)より13.0ポイント上昇し、好転した。

24年1～3月: 小売業で好転幅縮小。建設業、卸売業、旅館・ホテルで悪化に転じることなどから、7.5と11.5ポイント低下し、悪化に転じる見込み。

売上高にかかる回答の集計 (回答企業の加重平均)

全産業 (回答48社)

23年10～12月実績: 前年同期比+2.5%

24年1～3月予想: 同+4.2%

製造業 (30社)

23年10～12月: 食料品、金属製品、電気機械、出版・印刷などで増加。一般機械で減少したが、同6.1%となった。

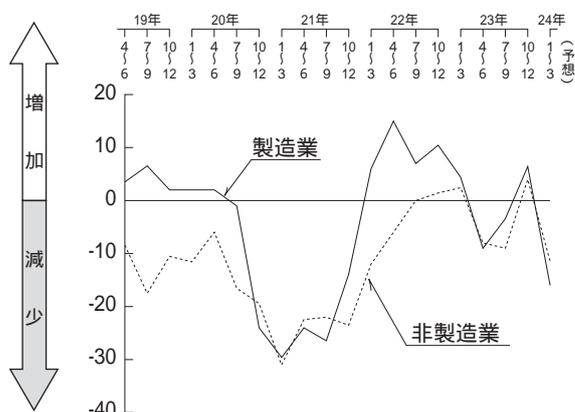
24年1～3月: 食料品、一般機械、電気機械などで増加。紙・紙加工品、窯業・土石などで減少するが、同+9.6%の見込み。

非製造業 (18社)

23年10～12月: 卸・小売業で増加。建設業、運輸業、旅館・ホテルで減少したことなどから、同 0.6%となった。

24年1～3月: 卸売業で増加。建設業、運輸業、旅館・ホテル、小売業で減少することなどから、同 0.5%の見込み。

図 - 4 売上高のBSI



## 4 受注.....製造業は増加に転じ、建設業は同水準

### 製造業の受注高BSI

23年10~12月:食料品、木材・木製品、金属機械で増加幅拡大。電気機械で増加に転じた。紙・紙加工品で減少幅縮小。一般機械で増加幅縮小したが、+11.0と23年7~9月( 3.0)より14.0ポイント上昇し、増加に転じた。

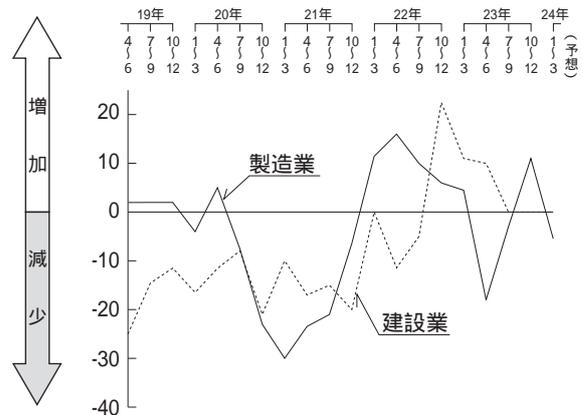
24年1~3月:一般機械で増加幅拡大。食料品、金属製品で増加幅縮小。紙・加工品、窯業・土石で減少幅拡大。電気機械で減少に転じることなどから、5.5と16.5ポイント低下し、減少に転じる見込み。

### 建設業の受注高BSI

23年10~12月:0.0と23年7~9月( ±0.0 )と同水準となった。

24年1~3月:0.0と同水準となる見込み。

図 - 5 受注額のBSI



## 5 経常利益.....製造業、非製造業ともに減少幅縮小

### 製造業の経常利益BSI

23年10~12月:食料品、木材・木製品で増加幅拡大。紙・紙加工品、窯業・土石、電気機械で減少幅縮小。一般機械、金属製品で増加幅が縮小したが、3.0と23年7~9月( 12.5)より9.5ポイント上昇し、減少幅が縮小した。

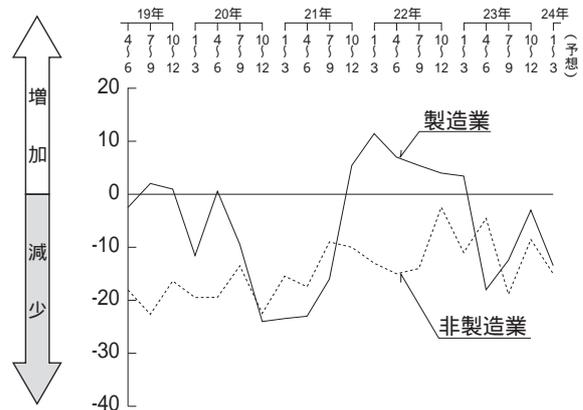
24年1~3月:紙・紙加工品、窯業・土石、電気機械、出版・印刷で減少幅拡大。食料品で減少に転じ、13.5と10.5ポイント低下し、減少幅が拡大する見込み。

### 非製造業の経常利益BSI

23年10~12月:運輸業、旅館・ホテルで減少幅が縮小。小売業が増加に転じた。建設業で増加幅減少。卸売業で減少幅拡大したが、8.5と23年7~9月( 19.0)より10.5ポイント上昇し、減少幅が縮小した。

24年1~3月:卸売業で減少幅拡大。小売業で増加幅縮小。建設業で減少に転じることから、15.0と6.5ポイント低下し、減少幅が拡大する見込み。

図 - 6 経常利益のBSI



## 6 在庫.....製品在庫、商品在庫ともに過剰感増加、原材料在庫は不足に転じる

### 製品在庫BSI「(不足 - 過剰) ÷ 2」

23年10~12月:金属製品で不足感が上昇。木材・木製品で過剰感増加。食料品で過剰感減少したため、4.5と23年7~9月( 2.0)より2.5ポイント低下し、過剰感が増加した。

24年1~3月:木材・木製品で過剰感減少。紙・紙加工品で不足感が増加することから、2.0と2.5ポイント上昇し、過剰感が減少する見込み。

### 商品在庫BSI

23年10~12月:卸売業で過剰感が減少。小売業で過剰感が増加したことから、11.5と23年7~9月( 9.5)より2.0ポイント低下し、過剰感が増加した。

24年1~3月:小売業で過剰感が低下することから9.0と2.5ポイント上昇し、過剰感が減少する見込み。

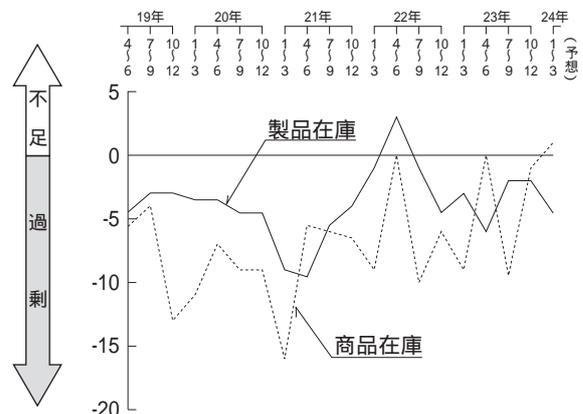
### 製造業の原材料在庫BSI

23年10~12月:食料品で不足感が減少。電気機械で過剰感が減少。金属製品で不足に転じたことなどから、+1.0と23年7~9月( 1.0)より2.0ポイント上昇し、不足に転じた。

24年1~3月:食料品、木材・木製品で不足感が上昇。窯業・

土石、電気機械で過剰に転じ、金属製品で不足感が減少することから、1.0と2ポイント低下し、過剰に転じる見込み。

図 - 7 製品・商品在庫のBSI



## 7 販売価格・仕入価格.....販売価格は低下幅縮小、仕入価格は上昇幅拡大

販売価格BSI「(上昇 - 低下) ÷ 2」

23年10～12月: 7.5と23年7～9月( 9.5 )より2.0ポイント上昇し、低下幅が縮小。

24年1～3月: 5.0と2.5ポイント上昇し、低下幅縮小の見込み。  
製造業の販売価格BSI

23年10～12月: 金属製品、一般機械で低下に転じた。食料品で上昇幅拡大。窯業・土石、電気機械で低下幅縮小したことなどから、9.5と23年7～9月( 11.5 )より2.0ポイント上昇し、低下幅が縮小した。

24年1～3月: 紙・紙製品、窯業・土石で上昇に転じ、電気機械などで低下幅が増加することなどから、10.5と1.0ポイント低下し、低下幅が拡大する見込み。

非製造業の販売価格BSI

23年10～12月: 旅館・ホテルで上昇に転じた。建設業で低下幅縮小。小売業で低下幅が拡大したことなどから、5.0と23年7～9月( 6.5 )より1.5ポイント上昇し、低下幅が縮小した。

24年1～3月: 建設業、卸売業で上昇幅拡大。小売業で低下幅縮小。旅館・ホテルで上昇幅縮小するが、+1.0と6.0ポイント上昇し、上昇に転じる見込み。

原材料仕入価格BSI「(上昇 - 低下) ÷ 2」

23年10～12月: +15.0と23年7～9月( +11.0 )より4.0ポイント上昇し、上昇幅が拡大した。

24年1～3月: +14.5と0.5ポイント低下し、上昇幅が縮小する見込み。  
製造業の原材料仕入価格BSI

23年10～12月: 食料品、窯業・土石で上昇幅が縮小。紙・紙加工品、一般機械、電気機械などで上昇幅が拡大し、+17.5と23年7～9月( +12.5 )より5.0ポイント上昇し、上昇幅が拡大した。

24年1～3月: 紙・紙加工品で上昇幅拡大。出版・印刷、金属製品で上昇幅縮小することから、+14.5と3.0ポイント低下し、上昇幅が縮小する見込み。

非製造業の原材料仕入価格BSI

23年10～12月: 運輸業、建設業で上昇幅縮小。小売業で低下幅縮小。卸売業、旅館・ホテルで上昇幅拡大したことなどから、+12.0と23年7～9月( +8.0 )より4.0ポイント上昇し、上昇幅が拡大した。

24年1～3月: 建設業、旅館・ホテルで上昇幅拡大。小売業で低下幅縮小したことなどから、+14.5と2.5ポイント上昇し、上昇幅が拡大する見込み。

図 - 8 販売価格のBSI

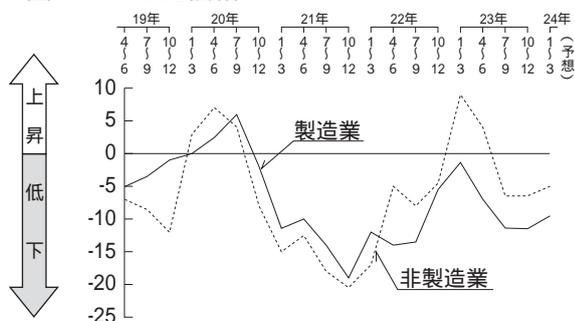
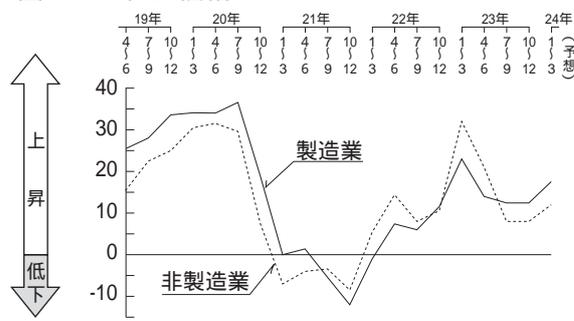


図 - 9 仕入価格のBSI



## 8 資金繰り・借入金残高.....資金繰りで製造業は横ばい、非製造業は改善

製造業の資金繰りBSI「(楽 - 苦しい) ÷ 2」

23年10～12月: 食料品、木材・木製品などで改善。窯業・土石、金属製品、電気機械、印刷・出版などで悪化。1.0と23年7～9月( 1.0 )と変化なし。

24年1～3月: 窯業・土石、出版・印刷で悪化し、3.0と2ポイント悪化の見込み。

非製造業の資金繰りBSI

23年10～12月: 建設業、卸売業、小売業、旅館・ホテルで改善し、+2.0と23年7～9月( 12.0 )より14.0ポイント改善した。

24年1～3月: 小売業で改善。建設業、卸売業、旅館・ホテルで悪化。3.0と5.0ポイント悪化の見込み。

製造業の借入金残高BSI「(減少 - 増加) ÷ 2」

23年10～12月: 食料品、窯業・土石、電気機械、出版・印刷で減少幅拡大し、+20.5と23年7～9月( +16.5 )より4.0ポイント上昇し、減少幅が拡大した。

24年1～3月: 食料品、窯業・土石、金属製品、電気機械、出版・印刷で減少幅縮小し、+17.5と3ポイント低下し、減少幅縮小する見込み。

非製造業の借入金残高BSI

23年10～12月: 卸売業で減少幅拡大。旅館・ホテルで増加幅縮小し、+8.0と23年7～9月( +6.5 )より1.5ポイント上昇し、減少幅が拡大した。

24年1～3月: 建設業で増加幅拡大し、+3.5と4.5ポイント低下し、減少幅が縮小する見込み。

図 - 10 資金繰りのBSI

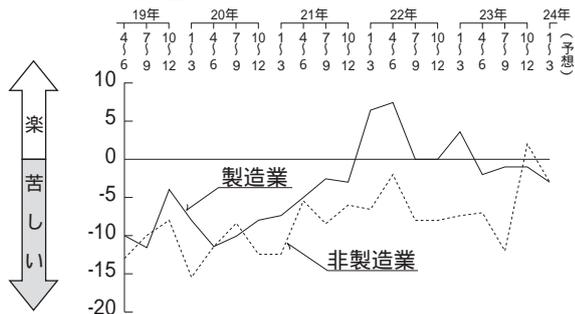
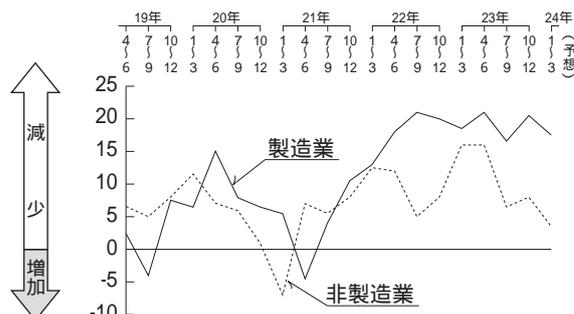


図 - 11 借入金残高のBSI



## 9 雇 用..... 製造業は過剰感低下、非製造業は不足に転じる

製造業の常用雇用者BSI「(過剰 - 不足) ÷ 2」

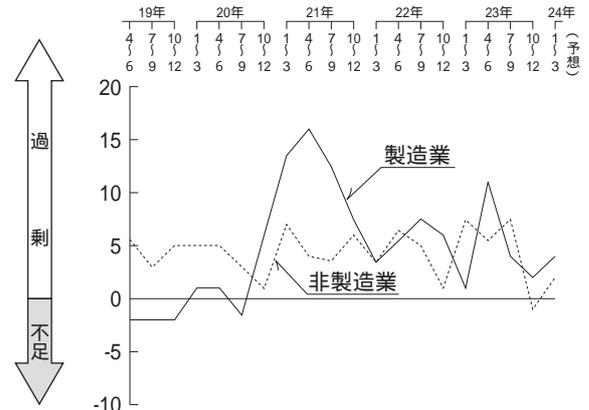
23年10~12月:食料品で不足感上昇。窯業・土石、金属製品で不足感低下。木材・木製品、電気機械で過剰感低下することから、+2.0と24年1~3月(+4.0)より2.0ポイント過剰感が低下した。

24年1~3月:電気機械で過剰感低下。食料品で不足感上昇することから、+4.0と2.0ポイント過剰感が増加する見込み。  
非製造業の常用雇用者BSI

23年10~12月:建設業、卸売業で過剰感低下。旅館・ホテル、小売業で不足に転じ、1.0と23年7~9月(+7.5)より8.5ポイント低下し、不足に転じた。

24年1~3月:卸売業で過剰感上昇。小売業、旅館・ホテルで不足感減少し、+2.0と3.0ポイント上昇し、過剰に転じる見込み。

図 - 12 雇用(常用雇用者)のBSI



## 10 設備投資..... 製造業は前年比減、非製造業は前年比増、補修・更新が主

23年10~12月:回答企業の32%が設備投資を実施し前年同期実績(39%)より7ポイント低下した。

24年1~3月:回答企業の36%が設備投資を計画し前年同期実績(32%)より4ポイント上回る見込み。

### 業種別設備投資企業割合

( )内は前年同期実績:単位%

	23年7~9月 実績	23年10~12月 実績	24年1~3月 計画
全産業	42 (33)	32 (39)	36 (32)
製造業	48 (43)	35 (53)	40 (36)
食料品	40 (56)	29 (57)	71 (40)
繊維・縫製	0 (0)	0 (0)	0 (0)
木材・木製品	0 (0)	0 (50)	0 (33)
紙・紙加工品	50 (33)	33 (50)	0 (0)
窯業・土石	0 (0)	17 (0)	0 (0)
金属・機械	70 (70)	58 (69)	67 (47)
電気機械	58 (50)	36 (73)	45 (64)
印刷・その他	60 (43)	29 (25)	14 (0)
非製造業	33 (21)	28 (20)	32 (28)
建設業	0 (0)	17 (13)	17 (0)
卸売業	18 (19)	20 (0)	20 (21)
小売業	71 (25)	44 (67)	67 (75)
運輸業	33 (0)	20 (25)	20 (20)
旅館・ホテル	75 (60)	50 (20)	50 (25)

製造業	23年10~12月	実施割合 印刷・その他を除く、全て業種で低下したことから、35%と前年同期実績(53%)より18ポイント下回った。
	投資目的	1 補修・更新 58% (前年同期 43%) 2 増産・能力向上 21% (同 18%) 3 合理化・省力化 16% (同 36%)
非製造業	23年10~12月	実施割合 小売業、運輸業で低下したが、卸売業、旅館・ホテルで上昇したことから、28%と前年同期実績(20%)を8ポイント上回った。
	投資目的	1 補修・更新 92% (前年同期 92%) 2 販売力増強 9% (同 31%) 2 合理化・省力化 9% (同 15%)
製造業	24年1~3月	計画割合 木材・木製品、電気機械で低下するが、食料品、金属・機械、印刷・その他で上昇することから、40%と前年同期実績(36%)を4ポイント上回る見込み。
	投資目的	1 補修・更新 67% (前年同期 74%) 2 合理化・省力化 24% (同 21%) 3 増産・能力向上 15% (同 21%)
非製造業	24年1~3月	計画割合 卸売業、小売業で低下するが、旅館・ホテルで上昇することから、32%と前年同期実績(28%)を4ポイント上回る見込み。
	投資目的	1 補修・更新 92% (前年同期 82%) 2 販売力増強 15% (同 27%) 2 合理化・省力化 15% (同 18%)

注:投資目的は複数回答、構成比。建設業は製造業に含む。

図 - 13 設備投資実施企業の割合の推移

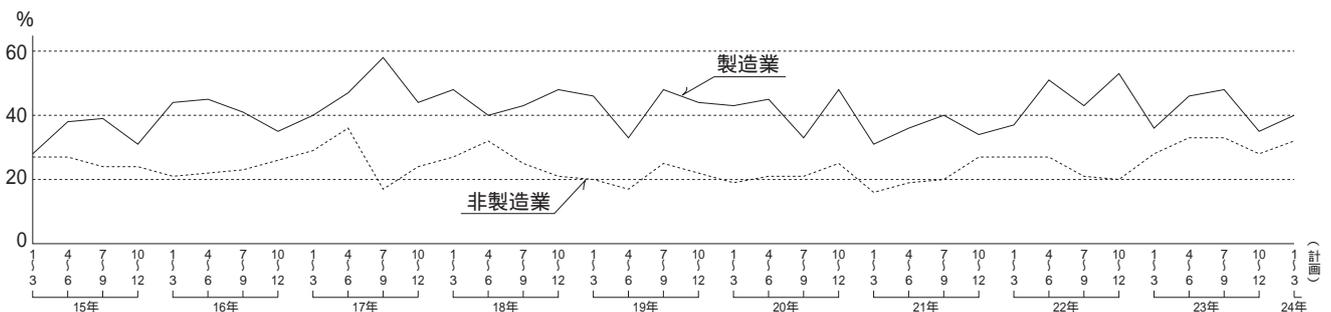
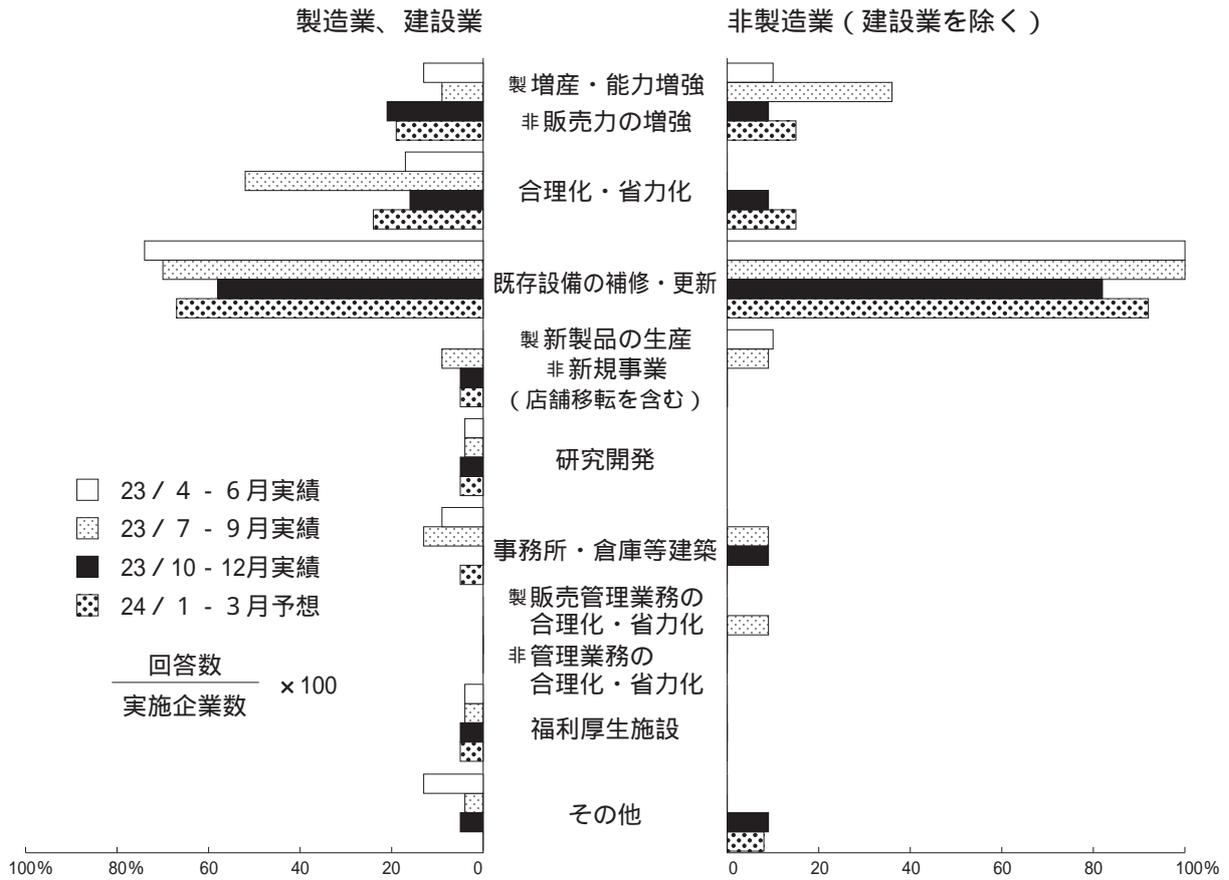


図 - 14 産業別設備投資の目的（複数回答、構成比）



### 11 経営上の問題点…… 製造業では「売上・受注の減少」、「先行き見通し難」が上位 非製造業では「売上・受注の減少」「過当競争」が上位

平成23年10～12月:経営上の問題点(大きいものから2項目選択)の上位5項目(全産業)は7～9月と同様だが、「売上・受注の減少」が10ポイント低下した。製造業で22ポイント低下し、非製造業で2ポイント上昇した。

平成24年1～3月:上位5項目(全産業)は10～12月と同様だが、「売上・受注の減少」が6ポイント増加、製造業で4ポイント増加、非製造業で8ポイント増加すると予想している。

(単位:%)

	問題点	23年		24年
		7～9月	10～12月	1～3月 予想
全産業	1 売上・受注の減少	63	53	59
	2 先行き見通し難	34	28	31
	3 過当競争	24	27	26
	4 仕入れ価格の上昇	23	20	23
	5 販売価格の低下	15	19	18
製造業	1 売上・受注の減少	65	43	47
	2 先行き見通し難	33	27	35
	3 仕入れ価格の上昇	22	24	27
	4 販売価格の低下	14	22	22
	5 過当競争	22	18	18
非製造業	1 売上・受注の減少	61	63	71
	2 過当競争	24	35	33
	3 先行き見通し難	15	29	27
	4 仕入れ価格の上昇	18	15	19
	4 販売価格の低下	21	15	13

注:上位2項目の複数回答、回答数÷企業数(回答なしを含む)

図 - 15 経営上の問題点（上位項目）

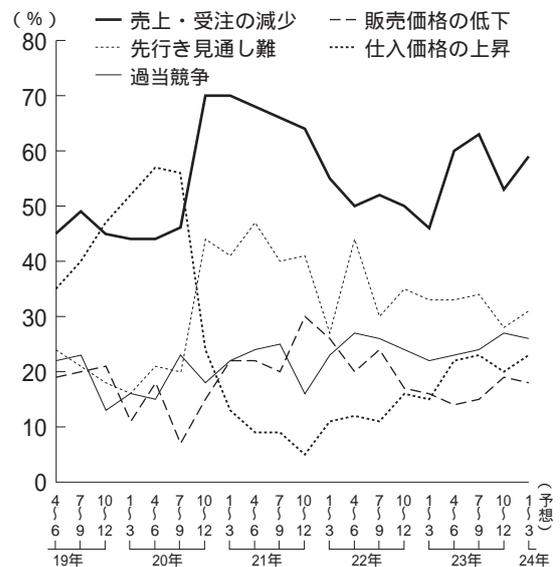


表 - 2 業種別 業況判断 B S I

業種	期 判断	23年7～9月実績				23年10～12月実績				24年1～3月予想			
		A 好転	B 不変	C 悪化	B S I A - C 2	A 好転	B 不変	C 悪化	B S I A - C 2	A 好転	B 不変	C 悪化	B S I A - C 2
全 産 業		28	31	42	6.8	33	28	39	2.6	22	40	39	8.3
食 料 品		50	10	40	5.0	57	15	29	14.3	14	71	14	0.0
織 維 ・ 縫 製		0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
木 材 ・ 木 製 品		0	100	0	0.0	50	50	0	25.0	100	0	0	50.0
紙 ・ 紙 加 工 品		0	50	50	25.0	0	67	33	16.7	0	0	100	50.0
窯 業 ・ 土 石		20	20	60	20.0	0	50	50	25.0	0	50	50	25.0
金 属 ・ 機 械		80	10	10	35.0	64	27	9	27.3	55	36	9	22.7
電 気 機 械		23	8	69	23.1	46	9	46	0.0	27	9	64	18.2
印 刷 ・ そ の 他		0	40	60	30.0	13	25	63	25.0	13	38	50	18.8
製 造 業		35	20	45	5.1	38	27	35	1.1	27	33	40	6.3
建 設 業		25	38	38	6.3	25	50	25	0.0	25	42	33	4.2
卸 売 業		27	45	27	0.0	27	33	40	6.7	7	67	27	10.0
小 売 業		0	71	29	14.3	40	10	50	5.0	20	40	40	10.0
運 輸 業		33	33	33	0.0	0	40	60	30.0	20	20	60	20.0
旅 館 ・ ホ テ ル		0	25	75	37.5	50	0	50	0.0	17	33	50	16.7
非 製 造 業		18	45	36	9.1	29	29	42	6.3	17	46	38	10.4

表 - 3 業種別 売上高 B S I

業種	期 判断	23年7～9月実績				23年10～12月実績				24年1～3月予想			
		A 好転	B 不変	C 悪化	B S I A - C 2	A 好転	B 不変	C 悪化	B S I A - C 2	A 好転	B 不変	C 悪化	B S I A - C 2
全 産 業		31	21	48	8.7	44	23	34	5.0	25	32	42	8.5
食 料 品		75	0	25	25.0	75	0	25	25.0	25	50	25	0.0
織 維 ・ 縫 製		0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
木 材 ・ 木 製 品		33	33	33	0.0	100	0	0	50.0	100	0	0	50.0
紙 ・ 紙 加 工 品		0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
窯 業 ・ 土 石		0	25	75	37.5	20	20	60	20.0	0	40	60	30.0
金 属 ・ 機 械		60	40	0	30.0	71	14	14	28.6	57	26	14	21.4
電 気 機 械		25	0	75	25.0	44	11	44	0.0	22	22	56	16.7
印 刷 ・ そ の 他		0	0	100	50.0	20	20	60	20.0	0	0	100	50.0
製 造 業		33	15	52	9.3	50	13	38	6.3	28	25	47	9.4
建 設 業		50	0	50	0.0	25	50	25	0.0	33	25	42	4.2
卸 売 業		33	33	33	0.0	43	21	36	3.6	7	57	36	14.3
小 売 業		17	50	33	8.3	57	14	29	14.3	43	14	43	0.0
運 輸 業		0	0	100	50.0	0	100	0	0.0	50	50	0	25.0
旅 館 ・ ホ テ ル		25	25	50	12.5	50	0	50	0.0	0	50	50	25.0
非 製 造 業		28	28	44	8.0	39	31	31	3.9	23	38	39	7.7

表 - 4 業種別 経常利益 B S I

業種	期 判断	23年7～9月実績				23年10～12月実績				24年1～3月予想			
		A 好転	B 不変	C 悪化	B S I A - C 2	A 好転	B 不変	C 悪化	B S I A - C 2	A 好転	B 不変	C 悪化	B S I A - C 2
全 産 業		24	23	53	14.8	34	21	45	5.8	21	29	50	14.2
食 料 品		40	30	30	5.0	57	14	29	14.3	14	57	29	7.2
織 維 ・ 縫 製		0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
木 材 ・ 木 製 品		0	50	50	25.0	50	50	0	25.0	100	0	0	50.0
紙 ・ 紙 加 工 品		0	50	50	25.0	0	67	33	16.7	0	33	67	33.4
窯 業 ・ 土 石		20	0	80	30.0	17	33	50	16.7	17	17	67	25.0
金 属 ・ 機 械		50	40	10	20.0	58	8	33	12.5	42	25	33	4.2
電 気 機 械		15	15	69	26.9	30	10	60	15.0	10	30	60	25.0
印 刷 ・ そ の 他		0	20	80	40.0	25	13	63	18.8	13	13	75	31.3
製 造 業		25	27	49	12.3	38	19	44	3.2	23	27	50	13.6
建 設 業		13	13	75	31.3	33	33	33	0.0	25	33	42	8.4
卸 売 業		36	18	46	4.6	20	27	53	16.7	7	47	47	20.0
小 売 業		29	14	57	14.3	56	11	33	11.2	44	22	33	5.6
運 輸 業		0	0	100	50.0	0	20	80	40.0	0	20	80	40.0
旅 館 ・ ホ テ ル		0	67	33	16.7	33	17	50	8.4	17	17	67	25.0
非 製 造 業		22	19	59	18.8	30	23	47	8.5	19	32	49	14.9

表 - 5 業種別 販売価格 B S I

業種	期 判断	23年7～9月実績				23年10～12月実績				24年1～3月予想			
		A 好転	B 不変	C 悪化	B S I A - C 2	A 好転	B 不変	C 悪化	B S I A - C 2	A 好転	B 不変	C 悪化	B S I A - C 2
全 産 業		6	69	25	9.4	10	65	25	7.3	11	68	21	5.1
食 料 品		10	80	10	0.0	29	71	0	14.3	0	100	0	0.0
織 維 ・ 縫 製		0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
木 材 ・ 木 製 品		0	50	50	25.0	0	50	50	25.0	0	50	50	25.0
紙 ・ 紙 加 工 品		0	100	0	0.0	0	100	0	0.0	67	33	0	33.4
窯 業 ・ 土 石		0	60	40	20.0	0	83	17	8.4	17	83	0	8.4
金 属 ・ 機 械		20	70	10	5.0	8	58	33	12.5	0	75	25	12.5
電 気 機 械		0	46	54	26.9	0	70	30	15.0	0	40	60	30.0
印 刷 ・ そ の 他		0	60	40	20.0	13	38	50	18.8	13	38	50	18.8
製 造 業		6	65	29	11.3	8	65	27	9.4	8	63	29	10.5
建 設 業		0	67	33	16.7	0	86	14	7.2	14	86	0	7.2
卸 売 業		18	73	9	4.6	21	57	21	0.0	21	72	7	7.2
小 売 業		0	71	29	14.3	11	33	56	22.3	22	33	44	11.1
運 輸 業		0	100	0	0.0	0	100	0	0.0	0	100	0	0.0
旅 館 ・ ホ テ ル		0	75	25	12.5	17	83	0	8.4	0	100	0	0.0
非 製 造 業		7	74	19	6.5	12	66	22	4.9	15	73	12	1.2

表 - 6 業種別 仕入価格 B S I

業種	期 判断	23年7~9月実績				23年10~12月実績				24年1~3月予想			
		A 上昇	B 不変	C 低下	BSI A-C 2	A 上昇	B 不変	C 低下	BSI A-C 2	A 上昇	B 不変	C 低下	BSI A-C 2
全産業		37	59	4	16.9	34	61	4	15.0	36	58	7	14.5
製造業	食料品	56	33	11	22.3	43	57	0	21.5	43	57	0	21.5
	繊維・縫製	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
	木材・木製品	0	100	0	0.0	0	100	0	0.0	0	100	0	0.0
	紙・紙加工品	25	75	0	12.5	67	33	0	33.4	100	0	0	50.0
	窯業・土石	20	80	0	10.0	17	83	0	8.4	17	83	0	8.4
	金属・機械	46	54	0	23.1	50	42	8	20.9	33	50	17	8.4
	電気機械	10	80	10	0.0	20	80	0	10.0	20	80	0	10.0
	印刷・その他	0	100	0	0.0	50	50	0	25.0	50	38	13	18.8
製造業		32	64	4	14.0	38	60	2	17.7	35	58	6	14.6
非製造業	建設業	50	50	0	25.0	0	100	0	0.0	29	71	0	14.3
	卸売業	55	36	9	22.7	47	47	7	20.0	33	60	7	13.3
	小売業	33	67	0	16.7	0	89	11	5.6	11	78	11	0.0
	運輸業	50	50	0	25.0	60	20	20	20.0	60	20	20	20.0
	旅館・ホテル	40	60	0	20.0	50	50	0	25.0	67	33	0	33.4
非製造業		46	52	3	21.3	31	62	7	12.0	36	57	7	14.3

表 - 7 経営上の問題点 (上位項目)

(単位：%)

	問題点	19年			20年			21年			22年			23年			24年				
																	予想				
製造業	1 売上・受注の減少	37	37	35	39	34	43	68	70	71	61	58	56	44	48	45	42	64	65	43	47
	2 先行き見通し難	25	23	20	11	25	23	48	50	56	44	45	38	51	32	37	34	32	33	27	35
	3 仕入価格の上昇	46	50	55	66	60	68	32	17	12	12	10	11	18	11	20	19	22	22	24	27
	4 販売価格の低下	18	17	24	11	21	7	11	22	15	16	24	20	22	30	20	19	14	14	22	22
	5 過当競争	14	17	8	7	8	13	9	11	8	25	8	20	18	18	16	15	22	22	18	18
	6 諸経費の増加	18	21	20	14	26	16	4	4	5	12	10	9	16	11	12	11	12	12	16	12
	7 為替相場の変動	4	6	4	5	2	5	2	2	3	4	8	4	7	5	10	9	8	8	10	10
	8 人件費の増加	11	8	10	4	4	9	5	2	3	7	6	5	7	16	6	6	6	6	6	4
非製造業	1 売上・受注の減少	53	60	55	49	55	50	73	70	63	71	72	54	59	57	56	52	56	61	63	71
	2 過当競争	31	28	18	27	22	35	27	36	42	2	26	26	37	36	33	31	25	24	35	33
	3 先行き見通し難	24	18	16	22	16	17	39	30	37	36	36	13	35	26	33	31	33	15	29	27
	4 仕入価格の上昇	24	32	39	37	53	42	16	9	6	4	0	11	4	12	10	10	22	12	15	19
	4 販売価格の低下	20	22	18	12	14	6	20	23	29	24	38	33	17	17	13	12	14	3	15	13
	6 資金繰り難	9	10	16	16	8	15	14	16	2	11	12	7	0	7	10	10	14	9	10	13
	7 人件費の増加	7	0	4	2	2	4	2	0	6	13	4	9	11	5	5	5	11	15	8	4
	8 金利負担の増加	7	7	6	4	6	6	2	7	2	0	0	0	0	5	0	0	3	36	4	2

注：上位2項目の複数回答、回答数÷企業数（回答なしを含む）

## 平成24年中の海外戦略について

今回の調査では、通常の調査に加え「平成24年の異分野(異業種)進出」についてもお尋ねしています。ご回答いただきました内容について集計を以下に記載させていただきました。ご協力をいただきました皆様にお礼申し上げます。

なお、設問「海外進出を実施しないのはどのような理由からですか?」の海外進出は異分野(異業種)の誤りでした。設問につきましては未集計としました。大変ご迷惑をおかけいたしました。

・平成24年中(平成24年1月～12月まで)の異分野(異業種)進出を計画されていますか?

今までは実施しなかったが、今年は実施する	4社	4.2%
既に実施している	10社	10.5%
今年まで同様に進出は考えていない	81社	85.3%

設問で、「今までは実施しなかったが、今年は実施する」を回答された方にお尋ねいたします。

・計画している異分野(異業種)の内容はどのような業種ですか?(複数回答可)

製 造 業	食料品	2社
	繊維・縫製	
	木材・木製品・家具	
	紙・紙加工品	
	窯業・土石	
	金属製品	
	一般機械	
	電気機械	
	出版・印刷	
	その他	2社

非 製 造 業	建設業	1社
	卸売業	
	小売業	
	運輸業	
	旅館・ホテル	
	医療・介護事業	
	その他	

・計画している異分野(異業種)進出の資金はどのように調達されますか?(複数回答可)

自己資金	4社
借入金、社債の発行、増資	2社
その他	1社

## アンケートの集計結果をうけて

平成24年は年頭から大雪に見舞われ昨年同様寒い一月となりましたが、皆様からアンケートをご返送いただいた頃から為替相場も幾分持ち直し、明るい兆しが見えてまいりました。

さて、結果につきましては異分野(異業種)への進出を実施する、または既に実施していると回答された県内企業様は全体の15%程度となりました。今までの規制も徐々に緩和されてきており、特区指定をうける地域も全国的に広がっていることから、経営者の皆さんが新たな事業展開を模索される中で異分野(異業種)への進出を検討される機会は増えてくるかも知れません。

また、一方で進出を考えていないと回答された県内企業様は全体の85%を占め、今の業態での事業努力により不況を乗り切りたいとの強い意志も伺えます。

為替相場は80円台を回復したとはいうものの、まだ先行きの不透明感は依然として存在する昨今ではありますが、鳥取銀行では企業様の様々なニーズにお応えできるよう専門的なご提案・ご支援への取組を行っております。次頁に、鳥取銀行地域ビジネス推進室をご紹介をさせていただいております。ご興味がおありな方がいらっしゃいましたら、遠慮なくご相談下さい。

# 鳥取銀行 地域ビジネス推進室のご紹介



鳥取銀行地域ビジネス推進室は、地域金融機関として"ビジネスマッチング"や"事業承継"などの多様化したお客様のニーズにお応えすべく、今まで以上に踏み込んだより専門的なご提案・ご支援を行うことを目的として平成20年11月に新設されました。地元経済発展の為、積極的に業務に取り組んでおります。



## 地域ビジネス推進室 業務内容

### ビジネスマッチングによる販売先や仕入先の紹介

商談会やお取引先同士の引き合わせ等多様なネットワークを活用してお客様のニーズに対応します。

### 事業承継・M&Aに関するサポート

社会的な課題でもある事業承継についてお客様の抱える問題を把握し、対策の検討とご提案を行います。また、事業承継や業容拡大の為にM&Aについてもアドバイザー業務を行います。

### 医療・介護・福祉関連のビジネスサポート

環境の変化からより専門的な知識や情報が必要になった医療・介護・福祉分野に対して、当室専任者が幅広くサポートします。

### 新商品開発・新事業立ち上げのお手伝い

産学官連携による共同研究等のお手伝いやビジネスモデル構築の助言等を通し、お客様のビジネスに貢献します。

### 各種経営情報のご提供

セミナーの開催や各種コンサルタントのご紹介によりお客様の企業ニーズに対応します。

### 企業誘致、地域開発プロジェクトへの参画

事業プラン策定のお手伝いや公的補助金や制度融資のご紹介により地域産業の活性化に貢献します。

### アグリビジネスに関するサポート

ビジネスモデル構築から販路開拓まで当室担当者が総合的にサポートいたします。

## 商談会・セミナーの開催実績

平成22年

2月

### ・マーケティング研修会 実践編

【共催】財団法人鳥取県産業振興機構  
【講師】流通科学大学 准教授 清水信年様

6月

### ・商談研修会(鳥取市、米子市)

お取引先向けに商談での交渉力向上を目的に開催

### ・とっとりソリューションフェア(鳥取市)

基調講演

【講師】株式会社神戸クレーザー・コンチェルト  
代表取締役社長 南部真知子様

経営課題解決セミナー

【講師】税理士法人TAS  
事業承継グループシニアマネージャー 今中健三様  
【講師】社会保険労務士 奥村禮司様

食品個別相談会

宇治田様、スーパーふじおか様、広電ストア様、みしま様

10月

### ・とっとり人材育成スクール(全四回)

【共催】鳥取県  
【講師】株式会社タナベ経営様

12月

### ・儲かる管理部門のつくり方セミナー(鳥取市、米子市)

【講師】株式会社エフアンドエム様

### ・よく分かる与信管理の実務セミナー(鳥取市、米子市)

【講師】イー・ギャランティ株式会社様

連絡先

〒680-8686 鳥取市永楽温泉町171番地 株式会社 鳥取銀行 ふるさと振興部 地域ビジネス推進室

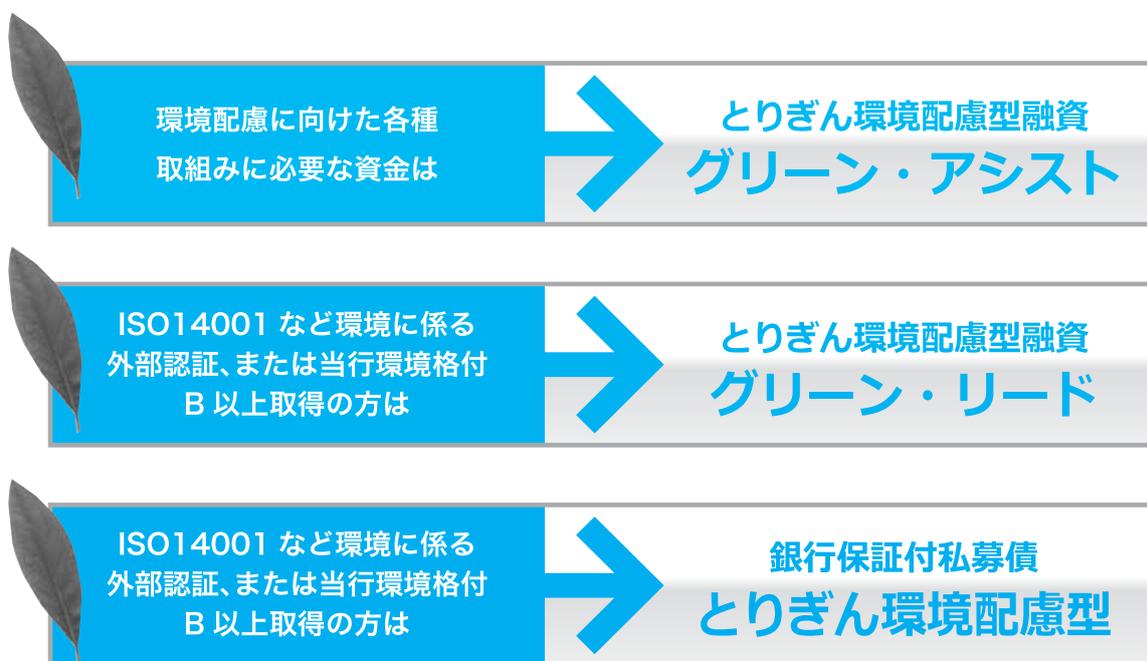
TEL 0857-37-0274

FAX 0857-37-0222

「環境配慮型経営」  
「環境保全に向けた取組み」を  
実践される事業者の皆さまへ

# とりぎん環境配慮型融資・私募債 ラインナップ

3つのラインナップから貴社に最適な融資商品・私募債をお選びいただけます



上記商品は、各種条件・審査等がございます。

詳しくはお近くのとりぎん窓口、または下記ビジネスプラザまでお問い合わせください。

## ビジネスプラザ鳥取

(産業会館支店)

TEL.0857-27-1431

鳥取市本町3-201 鳥取産業会館鳥取商工会議所ビル1階  
【営業時間】平日9:00~17:00

## ビジネスプラザ米子

(米子商工会議所会館出張所)

TEL.0859-31-7700

米子市加茂町2-204 米子商工会議所会館1階  
【営業時間】平日9:00~17:00

TOTTORI  
BANK



青い鳥の銀行です。

鳥取銀行

<http://www.tottoribank.co.jp>

平成24年3月19日現在

発行 鳥取銀行 ふるさと振興部  
くらしと経営相談所

〒680 8686 鳥取市永楽温泉町171番地  
TEL 0857-37-0220

R100

古紙配合率100%再生紙を使用しています